

令和4年度佐賀県市町決算の概要 (普通会計)

— 目次 —

1. 決算規模
2. 決算収支
3. 歳入
4. 歳出(目的別)
5. 歳出(性質別)
6. 財政構造(経常収支比率)
7. 地方債現在高

1 決算規模

【決算規模の推移】

(増減率:%)

	歳入		歳出	
	総額	増減額(増減率)	総額	増減額(増減率)
4年度	5,290億 9百万円	△20億58百万円 (△0.4)	5,104億70百万円	△9億17百万円 (△0.2)
3年度	5,310億67百万円	△356億 2百万円 (△6.3)	5,113億87百万円	△41億43百万円 (△7.5)

- 令和4年度の市町決算規模は、総額で歳入が5,290億9百万円(対前年度比0.4%減)、歳出が5,104億70百万円(対前年度比0.2%減)となった。
- 歳入については、前年度比20億58百万円(0.4%)の減となった。これは、新型コロナウイルス感染症対策に関連した交付金等が減少したことにより、国庫支出金が119億21百万円(11.7%)減となったこと等によるものである。
- 歳出については、前年度比9億17百万円(0.2%)の減となった。ふるさと寄付金関連事業等による総務費59億5百万円(5.1%)増、子育て世帯臨時特別給付金の減等による民生費96億93百万円(5.7%)減、となったこと等によるものである。

2 決算収支

【実質収支及び実質収支比率】

	実質収支	実質収支比率
4年度	147億83百万円	7.6%
3年度	148億71百万円	7.3%

* 実質収支比率は単純平均である。

- ・ 実質収支は昭和54年度以降44年間連続で全団体黒字となった。

参考) 実質収支とは、歳入歳出差引き(形式収支)から繰越明許費等に充てる翌年度へ繰り越すべき財源を除いた額をいう。

3 歳入

【歳入の内訳概要】

(単位:百万円)

	令和4年度				令和3年度		備考
	決算額	構成比	増減額	増減率	決算額	構成比	
地方税	107,491	20.3	3,392	3.3	104,099	19.6	
地方交付税	104,173	19.7	△ 2,869	△ 2.7	107,041	20.2	普通交付税の減
国庫支出金	90,236	17.1	△ 11,921	△ 11.7	102,157	19.2	コロナ関連交付金・補助金の減
都道府県支出金	44,432	8.4	2,867	6.9	41,566	7.8	
繰入金	35,500	6.7	6,174	21.1	29,326	5.5	
地方債	34,772	6.6	△ 10,586	△ 23.3	45,358	8.5	一般単独事業債、公共施設等適正管理推進事業債の減
うち臨時財政対策債	3,935	0.7	△ 6,126	△ 60.9	10,061	1.9	
その他	112,405	21.2	10,885	10.7	101,521	19.1	ふるさと納税寄附金の増
歳入合計	529,009	100.0	△ 2,058	△ 0.4	531,067	100.0	
うち一般財源	238,732	45.1	△ 27	0.0	238,758	45.0	

注1) その他とは、地方譲与税、地方特例交付金、地方消費税交付金等各種交付金、寄付金、諸収入等である。

注2) 一般財源は、「地方税」、「地方交付税」及び「その他」のうちの地方譲与税、地方特例交付金、地方消費税交付金等各種交付金の合計である。

注3) 表示単位未満四捨五入の関係で、合計が一致しない場合がある。

4 歳出(目的別)

【歳出(目的別)の内訳概要】

(単位:百万円)

	令和4年度				令和3年度	備考
	決算額	構成比 (%)	増減額	増減率 (%)	決算額	
総務費	121,190	23.7	5,905	5.1	115,285	ふるさと寄附金関連事業等の増
民生費	158,981	31.1	▲ 9,693	▲ 5.7	168,675	子育て世帯臨時特別給付金支給事業等の減
衛生費	37,234	7.3	▲ 1,277	▲ 3.3	38,511	災害廃棄物処理委託料の減
労働費	499	0.1	6	1.1	494	
農林水産業費	23,575	4.6	2,504	11.9	21,071	施設整備事業補助金等の増
土木費	38,779	7.6	1,088	2.9	37,691	
教育費	47,398	9.3	▲ 2,136	▲ 4.3	49,534	小学校改築事業や文化体育館建設事業費の減
災害復旧費	7,833	1.5	888	12.8	6,944	農地・農業用施設災害復旧事業費の増
公債費	40,812	8.0	1,091	2.7	39,721	
その他	34,170	6.7	708	2.1	33,462	プレミアム付商品券発行事業費等の増
歳出合計	510,470	100.0	△ 917	▲ 0.2	511,387	

注1)その他とは、議会費、商工費、消防費、諸支出金である。

注2)表示単位未満四捨五入の関係で、合計が一致しない場合がある。

5 歳出(性質別)

【歳出(性質別)の内訳概要】

(単位:百万円)

	令和4年度				令和3年度	備考
	決算額	構成比 (%)	増減額	増減率 (%)	決算額	
義務的経費	210,439	41.2	▲ 6,948	▲ 3.2	217,387	
人件費	63,962	12.5	1,467	2.3	62,495	
うち職員給	37,220	7.3	682	1.9	36,538	
うち退職金	4,867	1.0	443	10.0	4,424	一般職退職者数の増
扶助費	105,665	20.7	▲ 9,507	▲ 8.3	115,172	子育て世帯臨時特別給付金支給事業、住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給事業等の減
公債費	40,812	8.0	1,093	2.8	39,719	
投資的経費	69,744	13.7	▲ 2,919	▲ 4.0	72,663	
普通建設事業費	61,911	12.1	▲ 3,807	▲ 5.8	65,718	
うち補助事業費	26,478	5.2	1,668	6.7	24,810	
うち単独事業費	34,307	6.7	▲ 5,327	▲ 13.4	39,634	庁舎建設事業等の減
災害復旧事業費	7,833	1.5	889	12.8	6,944	農地・農業用施設災害復旧事業費の増
その他の経費	230,288	45.1	8,950	4.0	221,338	
うち物件費	73,629	14.4	3,629	5.2	70,000	ふるさと納税業務委託料、プレミアム付商品券の増
うち補助費等	64,073	12.6	2,830	4.6	61,243	一部事務組合負担金の増
うち積立金	42,629	8.4	▲ 890	▲ 2.0	43,519	財政調整基金積立金等の減
うち貸付金	8,257	1.6	3,686	80.6	4,571	第三セクターへの貸付の増
うち繰出金	35,957	7.0	▲ 554	▲ 1.5	36,511	
歳出合計	510,470	100.0	▲ 917	▲ 0.2	511,387	

注1) 普通建設事業費「補助事業費」には受託事業費のうち補助事業費を、「単独事業費」には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうち単独事業費を含む。

注2) 表示単位未満四捨五入の関係で、合計が一致しない場合がある。

6 財政構造(経常収支比率)

【経常収支比率の推移】

(単位: %)

H 30	R 元	R 2	R 3	R 4
93.1	93.2	91.9	85.9	90.1

※平成13年度から「減税補てん債」「臨時財政対策債」が算入されることとなった。なお、平成19年度から「減税補てん債」に代わり、「減収補てん債特例分」が算入されている。

※令和2年度から「猶予特例債」が算入されることとなった。

※表内の値は県内市町の経常収支比率を単純平均したものである。

- ・ 令和4年度の経常収支比率は、20市町平均で90.1%となっており、前年度(85.9%)よりも4.2ポイント増加した。
- ・ 比率が100%を超えた団体はなく(前年度0団体)、90%以上100%未満の団体は9団体(前年度1団体)であった。

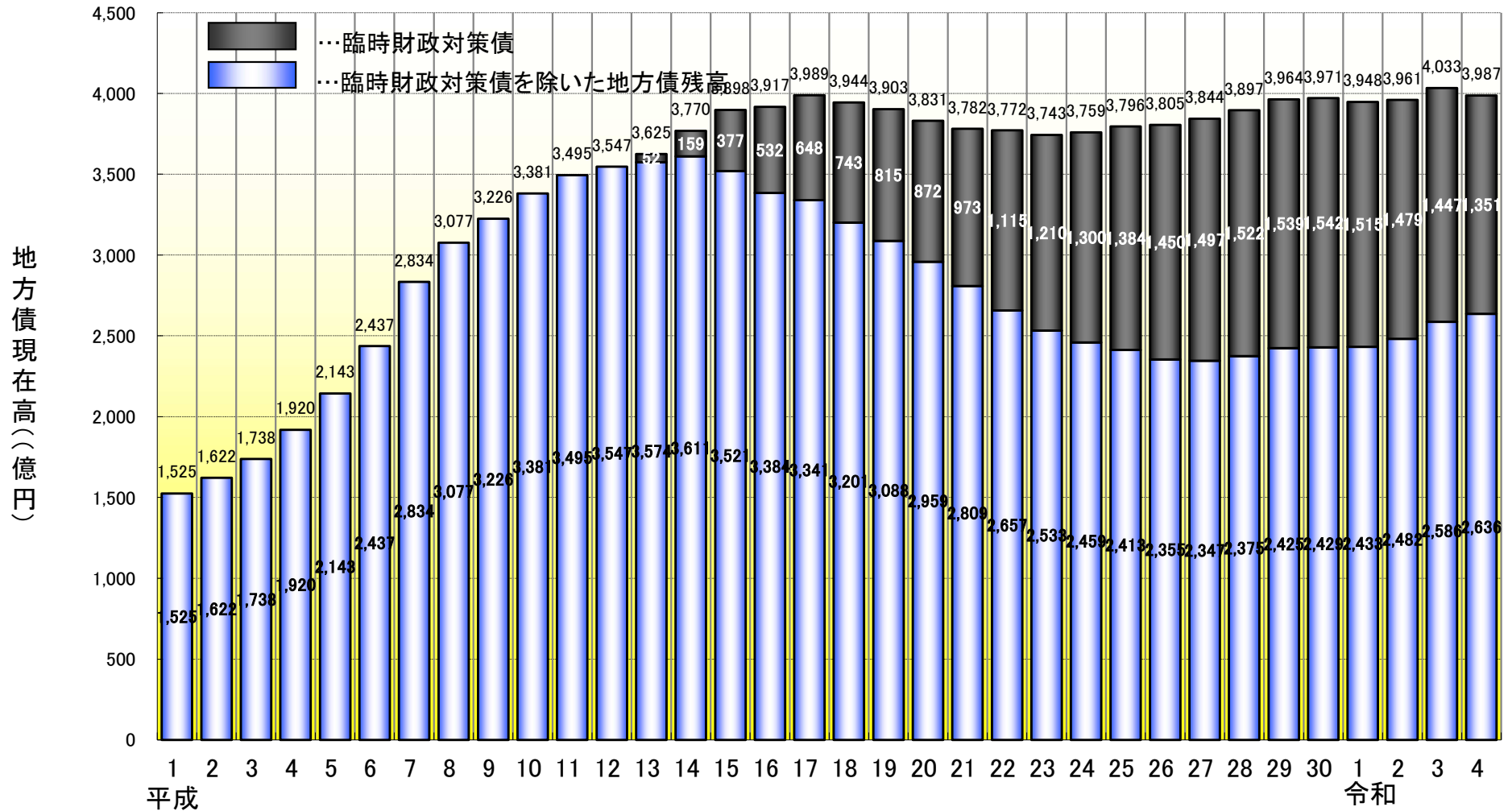
【参考】

経常収支比率とは、歳出総額を経常的経費と臨時的経費に区分し、経常的経費に充当された一般財源の経常一般財源総額に対する割合であり、地方税、普通交付税を中心とする経常一般財源が、人件費、扶助費、公債費等の経常的な経費にどの程度充当されたかによって、財政構造の弾力性を判断するものである。

$$\text{経常収支比率} = \frac{\text{経常経費充当一般財源}}{\text{経常一般財源総額} + \text{減収補てん債特例分} + \text{猶予特例債} + \text{臨時財政対策債}} \times 100 (\%)$$

7 地方債現在高

地方債現在高の推移



- 令和4年度の地方債残高は3,987億円で、前年度から45億80百万円減少した(1.1%減)。
- 臨時財政対策債を除いた地方債残高は、今年度50億2百万円増加し(1.9%増)、2,636億36百万円となった。

【付表① 令和4年度市町決算の状況】

(単位:千円、%)

	歳入総額	歳出総額	実質収支	単年度収支	地方債現在高 (令和4年度末現在)	財政力指数 $\frac{2+3+4}{3}$	経常収支比率
佐賀市	113,882,747	110,932,324	2,101,439	△ 1,038,521	92,405,727	0.64	93.8
唐津市	86,127,243	83,358,413	2,191,158	664,735	87,623,315	0.43	88.0
鳥栖市	37,631,099	36,140,100	1,173,441	△ 104,490	23,035,736	0.93	84.1
多久市	16,001,124	15,179,036	708,575	150,783	13,831,930	0.36	95.8
伊万里市	34,869,763	33,601,363	1,239,895	518,183	21,267,870	0.57	84.9
武雄市	31,524,654	29,881,910	1,399,723	△ 198,709	28,838,559	0.48	94.3
鹿島市	17,065,466	16,424,645	454,989	148,263	12,978,115	0.48	91.7
小城市	24,472,101	23,608,488	573,579	180,126	17,934,503	0.41	92.9
嬉野市	21,572,074	20,603,033	796,363	△ 83,703	10,227,179	0.37	85.2
神埼市	20,619,415	19,874,421	562,688	△ 273,328	18,734,523	0.44	92.0
吉野ヶ里町	10,530,965	10,203,119	196,170	△ 191,386	7,711,868	0.52	89.8
基山町	8,996,932	8,710,018	281,468	7,048	6,354,485	0.64	91.6
上峰町	23,340,963	22,847,150	344,016	163,682	2,786,190	0.55	94.7
みやき町	20,921,011	20,080,888	764,430	132,587	15,839,859	0.41	95.6
玄海町	9,777,290	9,325,518	272,377	△ 112,675	3,900	1.18	85.5
有田町	13,113,621	12,585,617	470,251	△ 13,587	10,578,593	0.35	89.2
大町町	6,150,673	5,946,642	183,866	7,009	4,785,202	0.29	86.9
江北町	7,239,617	6,854,520	322,585	56,961	5,060,561	0.38	86.7
白石町	17,439,054	16,755,644	584,794	24,154	14,019,949	0.33	89.9
太良町	7,733,305	7,557,575	161,112	△ 124,856	4,701,912	0.26	89.6
市計	403,765,686	389,603,733	11,201,850	△ 36,661	326,877,457	0.51	90.3
町計	125,243,431	120,866,691	3,581,069	△ 51,063	71,842,519	0.49	90.0
県計	529,009,117	510,470,424	14,782,919	△ 87,724	398,719,976	0.50	90.1

※ 財政力指数、経常収支比率については、市計、町計、県計をそれぞれ市平均、町平均、県平均(いずれも単純平均)と読み替える。

【付表② 財政用語解説】

用 語	見 方 等	算 式
(1) 財政力指数	<p>財政力指数が「1」に近くあるいは「1」を超えるほど財政力が強いとされ、当該年度の基準財政収入額が基準財政需要額を超える場合は普通交付税の不交付団体となる。</p>	$\frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}} \times 100(\%)$ <p>の算式によって得た比率の過去3カ年の数値の平均</p>
(2) 実質収支比率	<p>財政運営の健全性を示す指標で、おおむね3～5%程度が望ましいと考えられている。</p>	$\frac{\text{実質収支額}}{\text{標準財政規模} + \text{臨時財政対策債発行可能額}} \times 100(\%)$
(3) 経常収支比率	<p>財政構造の弾力性を測定する比率として使われている指標である。この比率が低いほど新たな行政需要に弾力的に対応できることになり、財政構造に弾力性があることになる。</p>	$\frac{\text{経常経費充当一般財源の額}}{\text{経常一般財源総額} + \text{減収補てん債特例分} + \text{猶予特例債} + \text{臨時財政対策債}} \times 100(\%)$